

決済の高度化で経理業務を簡単に！

～経理業務の電子化で働き方改革に弾みをつける方法～

2020年2月



一般社団法人
全国銀行協会

本日のテーマ

1

でんさいで管理コスト削減、資金効率をUP！

2

インターネットバンキングで生産性をUP！

3

金融EDIで売掛金の入金確認作業の効率UP！

1

でんさいで管理コスト削減、資金効率をUP！

2

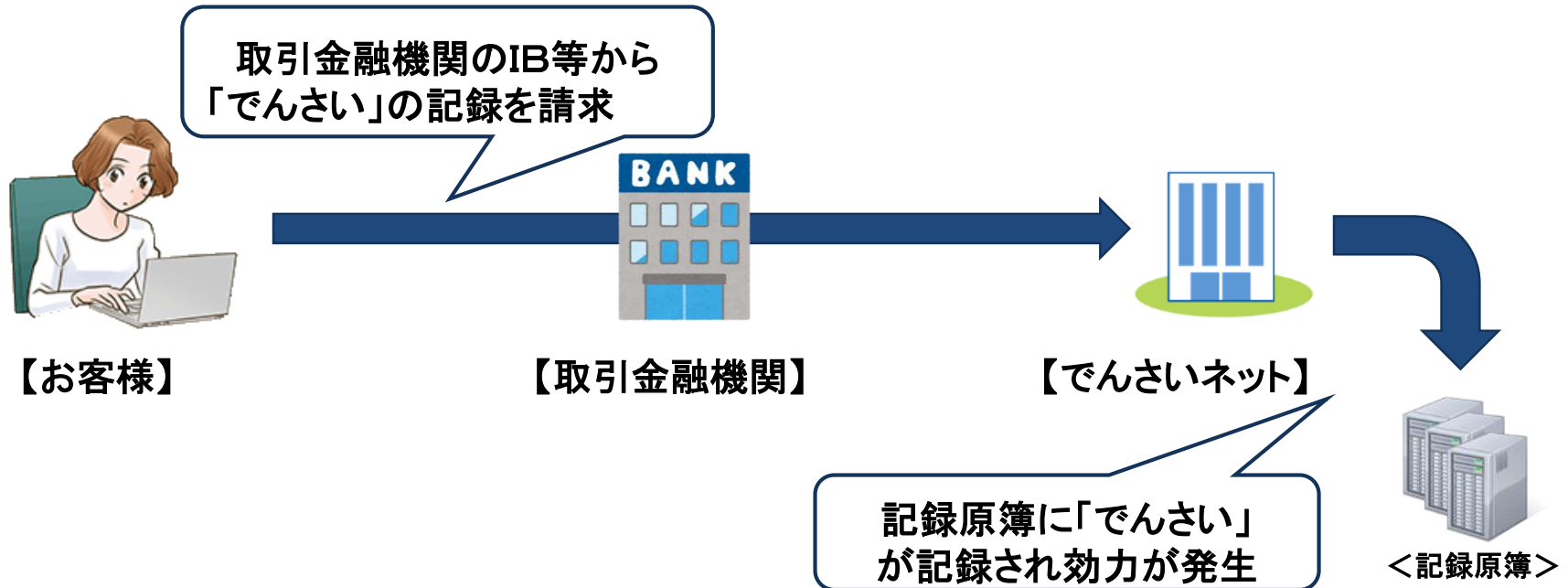
インターネットバンキングで生産性をUP！

3

金融EDIで売掛金の入金確認作業の効率UP！

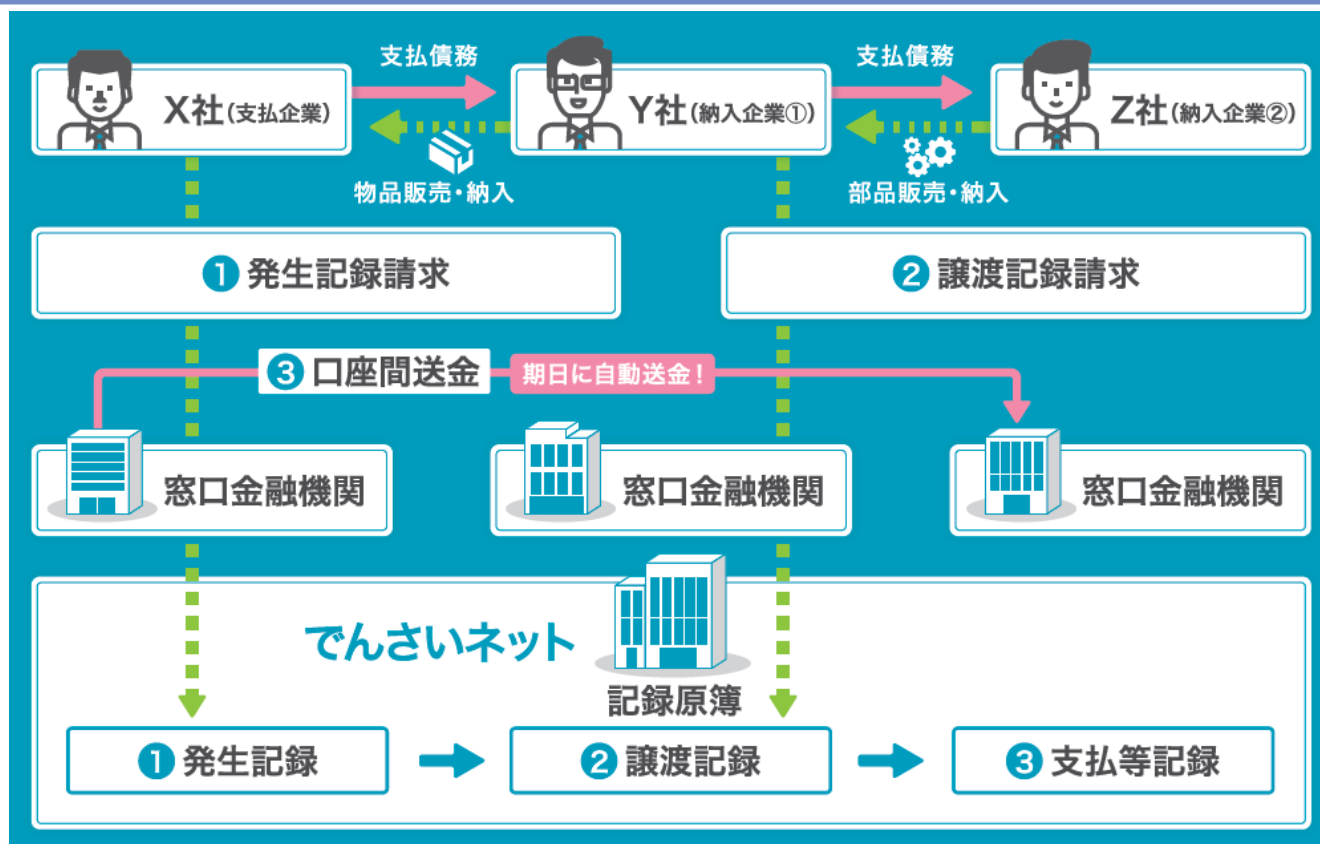
でんさいとは

- でんさいネットが取り扱う電子記録債権※を「でんさい」といいます
- ※ 商品売買等により生じた金額を指定日に支払うことを約束する金銭債権



でんさいの流れ(振出・裏書・取立)

- 発生記録(振出)、譲渡記録(裏書譲渡)、口座間送金決済(取立)までの流れは、次のとおりとなります



4つのメリット

- 「でんさい」にはいいこといっぱい。4つのメリットをご紹介します

でんさい、4つのメリット

コスト削減

- 手形・領収書の取扱に係る**印紙税・郵送費等を削減**できます！

事務負荷削減

- 手形への記入・押印、取立依頼等の**事務負荷を削減**できます！

リスク削減

- 手形と異なり、**紛失・盗難リスクが生じません**！

資金繰り円滑化

- 取引金融機関で**支払期日前に資金化**できます！

でんさい支払利用企業の声

- 手形からでんさいに一部切り替えただけでも、コストメリットがあることから、段階的な導入もご検討ください
- また、事務負荷削減にもなるため、「働き方改革」「経理業務効率化」にも繋がります

でんさい支払利用企業の声

企業名／業種	導入状況	導入効果
関東建設工業株式会社様 (建設業) 資本金:10億円	導入率は86% (件数ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一に手形集金日の来社対応削減、次にコスト削減、事務手続の合理化を目的としてでんさいの利用を決定 ・ 結果、当初の見込みどおりの効果が得られた。印紙代は年間360万円の削減
三菱鉛筆株式会社様 (製造業) 資本金:44億円	導入率は77% (社数ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「働き方改革」「間接業務効率化」「経理業務の電子化、自動化」の流れを受け、でんさいの利用を決定 ・ 手形の事務工数に15時間かかっていたが、約5時間に削減。当初の見込み通り事務負担を軽減(10時間/月)

(注)手形の利用状況によっては、コストダウンに繋がらないケースも考えられます

その他の企業の声は、[でんさいウェブサイト](https://www.densai.net/case)で公開中です

<https://www.densai.net/case>

でんさい受取利用企業の声

- でんさいは支払企業だけでなく受取企業にもメリットがあり、中小企業にも利用の広がりを見せつつあります
- 手形関連業務でお困りの場合、お取引金融機関にご相談のうえ、導入をご検討ください

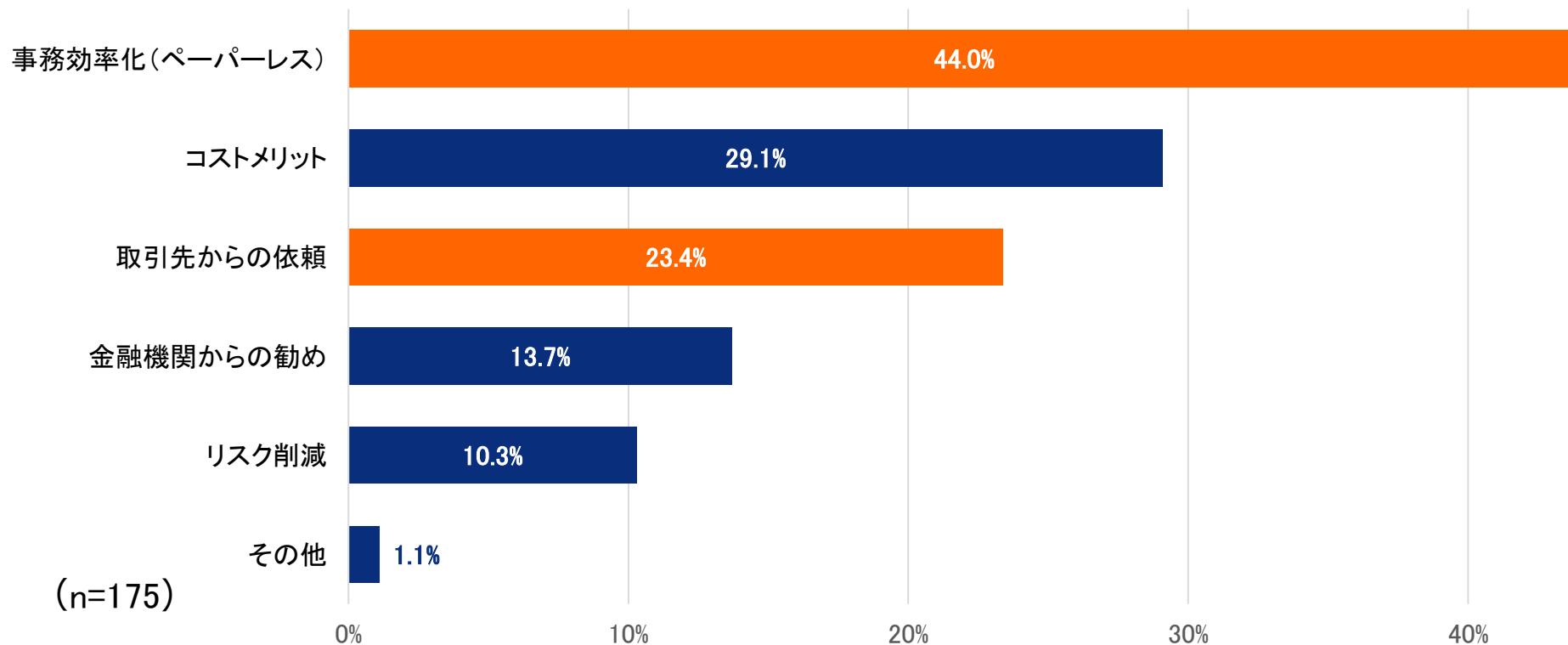
でんさい受取利用企業の声

受取利用効果／業種	具体的な導入経緯・効果
手形を持ち歩く必要がなくなった (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> • 各営業所で受領した手形は、郵送または集金で一度本部に集めてから金融機関に取立を依頼していた。でんさいに切り替わり、取立依頼の必要がなくなった • 職員が手形を持ち歩くことを危険に感じていたので良かった
領収書の発行・発送作業が不要に (製造業)	<ul style="list-style-type: none"> • 「毎月〇日までに領収書を発行・発送しないといけない」と期日が近づくと気になって集中できなかった。また、郵送した領収書が取引先に届いていないということもあった • でんさいのおかげで、そのような心配がなくなり、印紙の貼付も不要になり、仕事に集中できるようになった
取立手続きがなくなった (卸売業)	<ul style="list-style-type: none"> • 手形の取立を忘れてしまい振出企業にお詫びしたところ、でんさいの利用を提案された。使ってみてはじめて自動入金の実感した。今では、他の振出企業にもでんさいへの切替をお願いするようになった

でんさい支払に至った主な理由

- でんさい支払を利用するに至った理由は「事務効率化」が44.0%と最多。経理業務の効率化への意識が高いです
- 「取引先(受取側)からの依頼」によってでんさい支払を始める企業も23.4%と多いです。でんさいの導入について、お取引先企業に思い切ってお相談してみてもいかがでしょうか

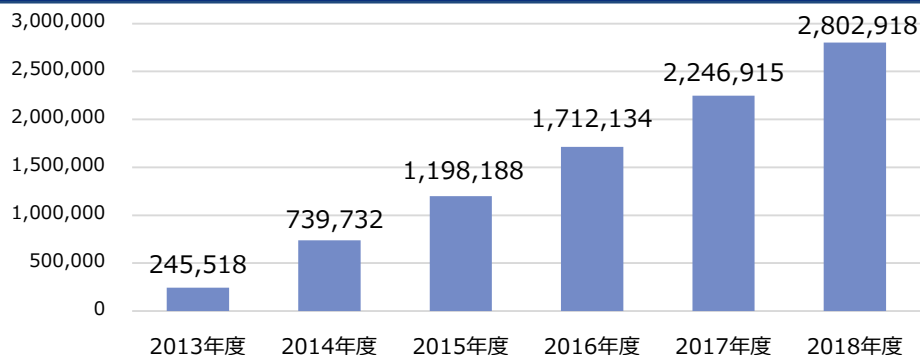
でんさいを支払で利用するに至った主な理由(でんさいネット2019年度上期セミナー参加者向けアンケート結果より)



でんさいの普及状況

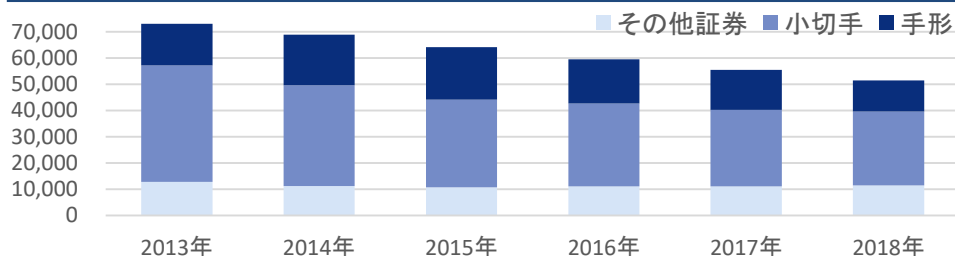
- でんさいの発生記録請求(手形で言う振出)件数は右肩上がりに上昇中
- 今後もでんさいの利用は増え続けると予想され、より身近で広く使われる決済手段になることが見込まれます

発生記録請求件数 ※1



※1 でんさいネットのウェブサイトで公表

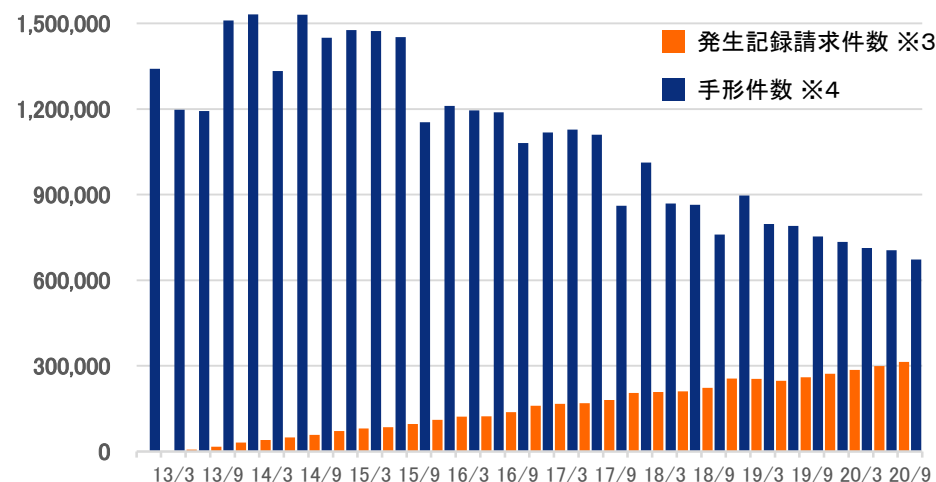
全国手形交換所の交換枚数(千枚) ※2



※2 各年3月の東京・大阪・名古屋の手形交換所における手形・小切手・その他証券の枚数からそれぞれの比率を推計

でんさいネット開業来の発生記録請求件数の推移

- でんさいの発生記録請求件数は、**右肩上がり**で**上昇**している一方、全国手形交換所の交換枚数は年々減少中
- **今後もでんさいの利用は増え続けることが予想される**



※3 でんさいネットのウェブサイトで公表

※4 2018年3月の東京・大阪・名古屋の手形交換所における手形の枚数の割合(23%)を参考に、全銀協ウェブサイトで公表している全国手形交換高から算出

でんさいの契約率と利用ニーズ

- 大企業においてはでんさいの利用環境が整いつつあります。一方、中小企業のでんさい契約率はまだ低い状況です
- 手形利用企業の約8割が手形をやめたいと考えていることを踏まえると、中小企業におけるでんさいのニーズは高いと考えられます。中小企業に対して、より一層のでんさい普及活動を進めていきます

でんさいの契約率(企業数との比較)

- 大企業のでんさいの契約率(利用者登録数/国内企業数)は高く、大企業を中心にでんさいの利用環境が整いつつあります
- 一方で、中小企業のでんさい契約率は、まだ低い状況です

企業規模※1	利用者登録数※2	国内企業数※3	契約率
大企業	3,488	5,784	60.3 %
中堅企業	11,983	22,711	52.8 %
中小企業	408,687	1,547,869	26.4 %
合計	424,158	1,576,364	26.9 %

※1 企業規模の区分は、大企業—資本金10億円以上、中堅企業—資本金1億円以上10億円未満、中小企業—資本金1億円以下

※2 利用者登録数は、でんさいネット利用者のうち資本金が判明している法人を集計(2018年9月末時点)

※3 国内企業数は、「平成28年経済センサス—活動調査」を加工して作成(資本金が判明している法人を集計)

でんさいの利用ニーズ

- 下表のとおり、企業規模および振出・受取に関係なく、企業の約8割が「手形をやめたい」と考えています
- このことから、大企業だけでなく、中小企業にも手形からでんさいへの切替ニーズが十分にあると認識しておりますので、中小企業に対して、より一層のでんさい普及活動を進めていきます

手形をやめたい人の割合※4

企業規模	手形利用サイド	
	振出	受取
大企業	88.4 %	95.5 %
中小企業	81.3 %	93.0 %
小規模企業	75.6 %	87.9 %

※4 「手形・小切手機能の電子化に関する検討会報告書」より引用。手形利用者への意向調査における「やめたい」「やめたいがやめられない」企業の割合(企業規模は中小企業庁の定めに基づく)

でんさいネットのウェブサイト

- でんさいネットのウェブサイトでは、でんさいの導入に必要なあらゆる参考情報を掲載しています
- ぜひ一度、ご覧ください。また、お取引先にでんさいをご紹介する際は、ぜひこのウェブサイトをご活用ください！

でんさいネットのウェブサイト

主なコンテンツ

でんさいとは	<ul style="list-style-type: none"> • でんさい、電子記録債権の概要
パンフレット等	<ul style="list-style-type: none"> • でんさいの仕組・メリットが解りやすい、動画・パンフレット・マンガ冊子
利用企業紹介	<ul style="list-style-type: none"> • でんさい利用企業の事例（導入経緯、切替方法、導入効果等）
セミナー講師派遣等	<ul style="list-style-type: none"> • セミナーの開催予定、過去の講演内容
でんさい導入サポート	<ul style="list-style-type: none"> • 講師派遣やお取引先説明サービス等の内容説明、申込方法

でんさいネットのウェブサイトは右のQRコード

または、 と

(<https://www.densai.net/>)



1

でんさいで管理コスト削減、資金効率をUP！

2

インターネットバンキングで生産性をUP！

3

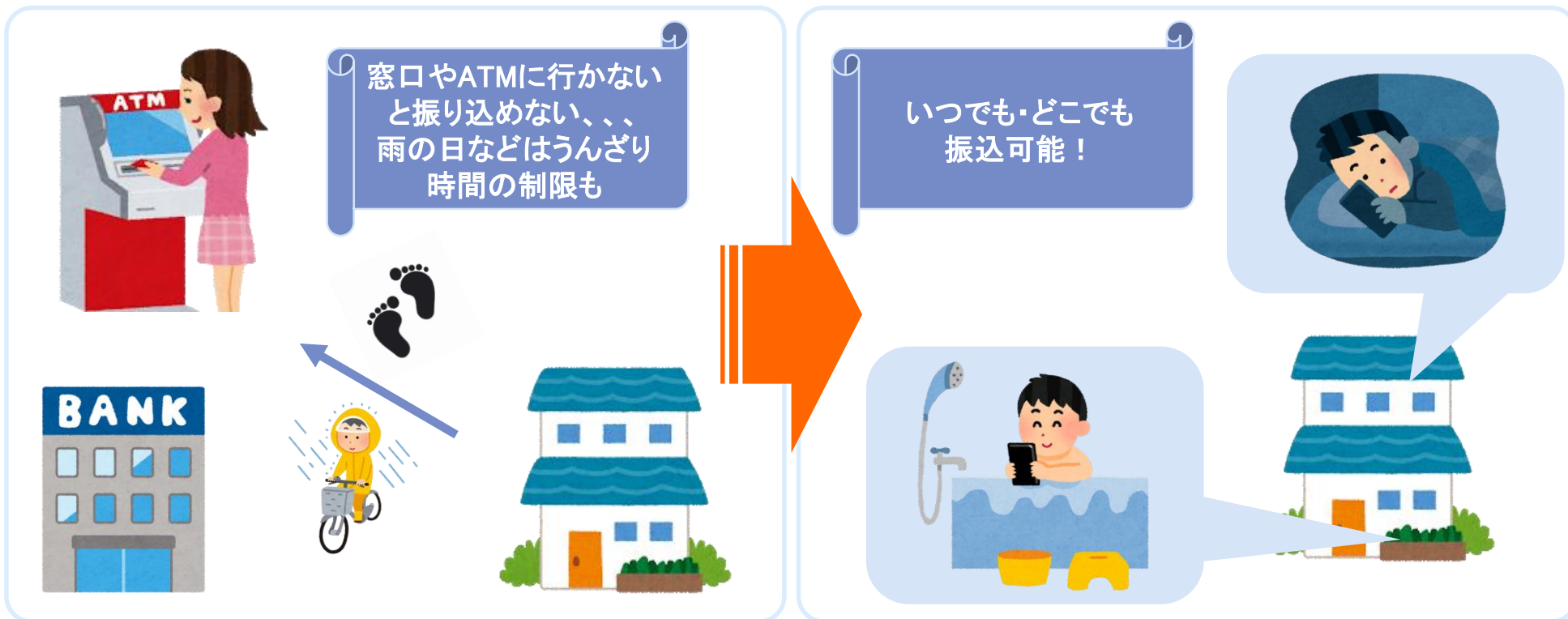
金融EDIで売掛金の入金確認作業の効率UP！

インターネットバンキングならいつでもどこでも振込可能！

- インターネットバンキング(略称:IB)とは、インターネットを利用して振込などが行える金融機関のサービスです
- オンラインバンキングや、最近では携帯電話やスマートフォンから利用できるのもモバイルバンキングと呼ばれることもあります

ATM・銀行の窓口による振込

インターネットバンキングによる振込



小切手からIBへの移行で面倒ごとから解放

- 取引の代金や税金、公共料金、保険料の支払い、口座間の資金移動のために、小切手を利用していませんか？
- IBを利用すれば、金融機関に行かなくても良くなりますし、様々な面倒ごとから解放されます！

IBを利用する場合と小切手を利用する場合の作業

小切手を利用



【小切手帳を購入】



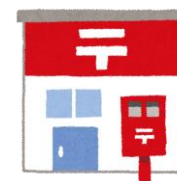
【面倒な管理】



【商品購入】



【面倒な記入・捺印・検証】



【面倒な発送・手交】

IBを利用



【IBを導入】



【商品購入】



＼パソコンで振込！／ ＼スマホで振込！／



【IBで振込】



他サービスとの併用で、仕事をもっとラクになる！

- インターネットバンキングの導入で、仕事をもっとラクに。他の便利なサービスもご利用いただけるようになります！
- 取引代金の支払いには「でんさい」や「ZEDI」が便利です！ また、2019年10月からは「地方税共通納税システム」を利用して、地方税をまとめて納付することができるようになりました！

利用用途別の併用できる他サービス

利用用途の例	併用できる他のサービス
取引代金の支払い	<ul style="list-style-type: none"> • でんさいネットが取り扱う電子記録債権「でんさい」で更にコスト削減 • 売掛金の入金確認作業の効率化には「全銀EDIシステム」
税金の納付	<ul style="list-style-type: none"> • 国税の電子納税なら「e-TAX」が便利 • 地方税の電子納税なら「eLTAX」、また、2019年10月からは「地方税共通納税システム」の利用で、自治体ごとに行う納付の手続きをたった1回で完了
公共料金の支払い	<ul style="list-style-type: none"> • 支払いに使う番号(収納機関番号)さえわかれば「ペイジー」で支払いできます(税金の納付にも利用できます)

インターネットバンキングの導入の流れ

ステップ1 検討	<ul style="list-style-type: none"> • コストメリットの有無、システム改修や支払手続変更の可否などを確認します • 金融機関が提供する体験デモも有効です
ステップ2 相談	<ul style="list-style-type: none"> • 取引金融機関に相談しましょう。 • 専門スタッフを派遣するなどのサービスを提供する金融機関もあります
ステップ3 導入	<ul style="list-style-type: none"> • 取引金融機関との利用契約締結、事務運用方法の改訂、管理手順の見直しなどを行います • これで、初期設定は完了です
ステップ4 案内	<ul style="list-style-type: none"> • 取引先企業にインターネットバンキングによる振込への切替えを案内し、振込先の口座情報を確認します • 口座番号がわかったら、準備完了。運用開始です！

※お配りしているリーフレットはこちらに掲載中！
<https://www.zenginkyo.or.jp/kessai/news/15187/>



1

でんさいで管理コスト削減、資金効率をUP！

2

インターネットバンキングで生産性をUP！

3

金融EDIで売掛金の入金確認作業の効率UP！

①

経理業務の課題・問題

②

金融EDI情報ってなに？ ZEDIって便利？

③

やりとりする項目をお取引先とどうやって決めるの？

④

ZEDI導入にいいタイミングはありませんか？

⑤

ZEDIをもっと知りたい

経理業務の課題・問題

経理業務で生じている問題・課題

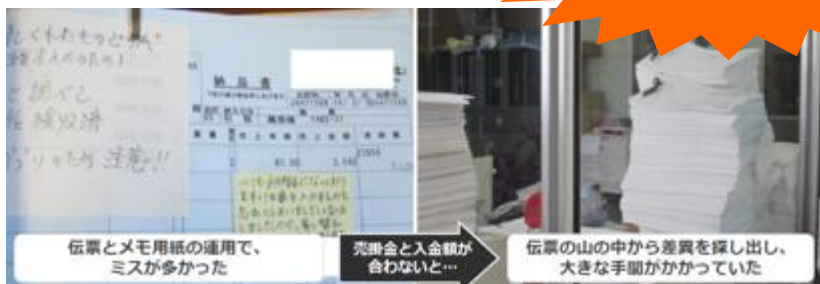
- 売掛金の回収・入金確認などの経理業務などのバックオフィス業務に労力を費やしています
- 営業活動(本業)に全力投球したいと考えていても、できない実情・・・
- 今後、人手不足が深刻化。経理業務の電子化・効率化は待ったなしです！

受取企業の悩み

- 売掛金と入金額が一致しない・・・
- 売掛金の回収・入金確認のため、人手で請求書と入金明細を突合・確認・・・
- 集中日には、多数の担当者が深夜残業をいとわず総出でチェックかさむ残業費負担・・・
- 実現できない働き方改革・・・



売掛金と
入金額が
合わない



伝票とメモ用紙の通用で、ミスが多かった

売掛金と入金額が合わない...

伝票の山の中から差異を探し出し、大きな手間がかかっていた

支払企業の悩み

- 売掛金と入金額の相違について、電話照会が多数寄せられる・・・
- 必要に応じて営業担当者にも確認し、回答しなければならない・・・
- 営業活動に全力投球したいのに、経理業務の処理に追われてしまう・・・



お受取企業からの
照会対応

経理業務で生じている問題・課題の原因

- 月末締め／翌月払いの取引慣習が一般的なわが国においては、複数の請求書を1回の振込で合算支払するケースが多く、売掛金の消込作業における問題・課題がたくさんあります。これらが経理業務負担が重い原因です

振込入金情報

データ区分	照会番号	勘定日	入払区分	取引区分	取引金額	振込依頼人名	仕向銀行名	仕向支店名	EDI情報
2	1	290825	1	11	000067427880	マルマルバンクヨ(カ)	マルマルバンク	パカ	
2	2	290825	1	11	000021431950	マルマルグループ(カ)	マルマルバンク	アカハ	

売掛金明細

取引先名: ○○産業株式会社 検索日: ~ 検索

取引先	請求日	入金期日	請求番号	注文番号	品名コード	品目名	単価	数量	金額
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10001	3100-0444	1LAS	¥15,000	10	¥162,000
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10002	1001-0001	B6ZKSD-1	¥399,980	9	¥3,455,827
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10003	5000-9900	CTGPP			¥492,480
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20004	3100-0444	1LAS			¥162,000
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20005	1001-0001	B6ZKSD-1			¥3,4309
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20006	5000-9900	CTGPP			¥480
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30007	3100-0444	1LAS			¥162,000
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30008	1001-0001	B6ZKSD-1			¥3,4309
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30009	5000-9900	CTGPP			¥480
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30010	3100-0444	1LAS			¥162,000
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30011	1001-0001	B6ZKSD-1			¥51,837,408
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30012	5000-9999	CTGPP-X	¥1,054,000	2	¥2,276,640
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30013	3100-0444	1LAS	¥15,000	10	¥162,000
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/21	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30014	1001-0001	B6ZKSD-1	¥399,980	30	¥12,959,352
○○産業株式会社	2017/8/1	2017/8/22	INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-50015	5000-9900	CTGPP	¥4,560	100	¥492,480



1

2

3

代行会社からの
支払等で
振込依頼人名が
合わない

勘定日と入金期日の
ズレ等により
ミスマッチが発生

合算支払いのため
合計金額が合わない

金融EDI情報ってなに？ ZEDIって便利？

金融EDIってなに？全銀EDIシステム(ZEDI)ってなに？

- 金融EDI ※1とは、売掛金の支払・振込に当たって、振込電文に添付する請求書番号や商品名などの取引情報のこと
- 全銀EDIシステム(愛称:ZEDI)とは、企業間の振込電文を国際標準であるXML形式※2の電文(ISO20022 ※3)へ移行し、金融EDIの自由度を格段にUPさせるシステムです

振込電文(総合振込)に添付できる金融EDI情報をドーンと拡充しました！



振込先・金額情報の表示イメージ(これまでどおり)

データ区分	照会番号	勘定日	入払区分	取引区分	取引金額	振込依頼人名	仕向銀行名	仕向支店名
2	00000001	170825	1	11	000067427880	マルマルキヨ(カ)	ミカバンク	パ*野

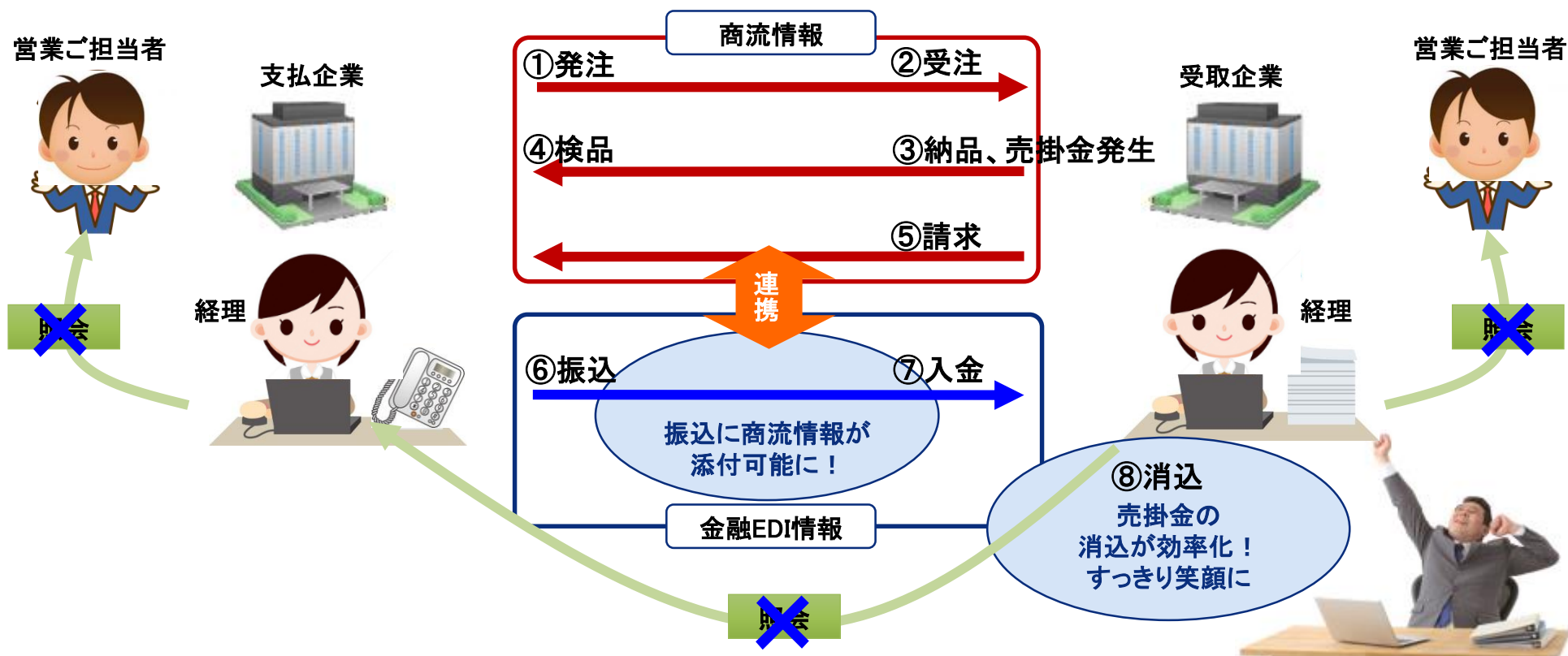
拡充された金融EDI情報の表示イメージ

請求番号	注文番号	品名コード	金額
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10001	3100-0444	¥162,000
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10002	1001-0001	¥3,455,827
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-10003	5000-9900	¥492,480
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20004	3100-0444	¥162,000
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20005	1001-0001	¥13,823,309
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-20006	5000-9900	¥492,480
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30007	3100-0444	¥162,000
INV-17AUG-0001	ORD-17JUL-30008	1001-0001	¥1,727,914

- ※1 「Electronic Data Interchange」の略称で、「電子データ交換」と訳されます。交換されるデータは、受発注・出荷・請求・支払など、企業間での各種取引で利用されます
- ※2 「Extensible Markup Language」の略称で、「拡張可能なマークアップ言語」と訳されます。電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式であり、EDI情報にタグ等を付すことにより、EDI情報の意味づけが可能。同じようなマークアップ言語としてHTML(Hyper Text Markup Language)があります
- ※3 金融通信メッセージの国際規格。主にXML形式でデータを格納します。これにより、XML形式のメリットである電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能

金融EDIで経理業務を電子化・効率化

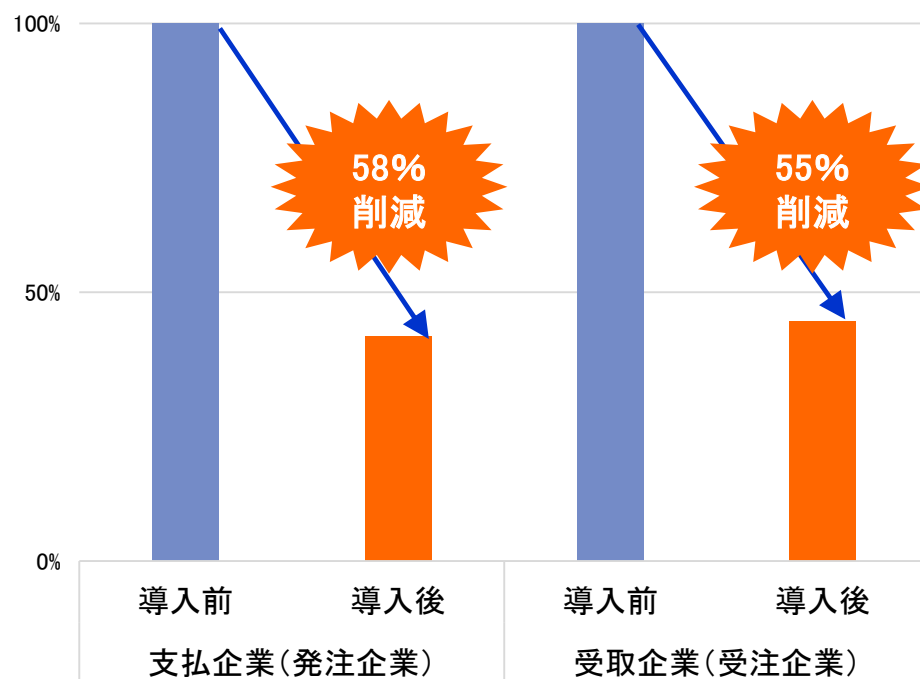
- 振込電文に添付された情報(金融EDI情報)を活用することで、売掛金の消込を効率化！
- 受取企業の経理業務の負担軽減に加えて、営業ご担当者やお支払企業への照会も不要になります！



中小企業庁による実証実験結果

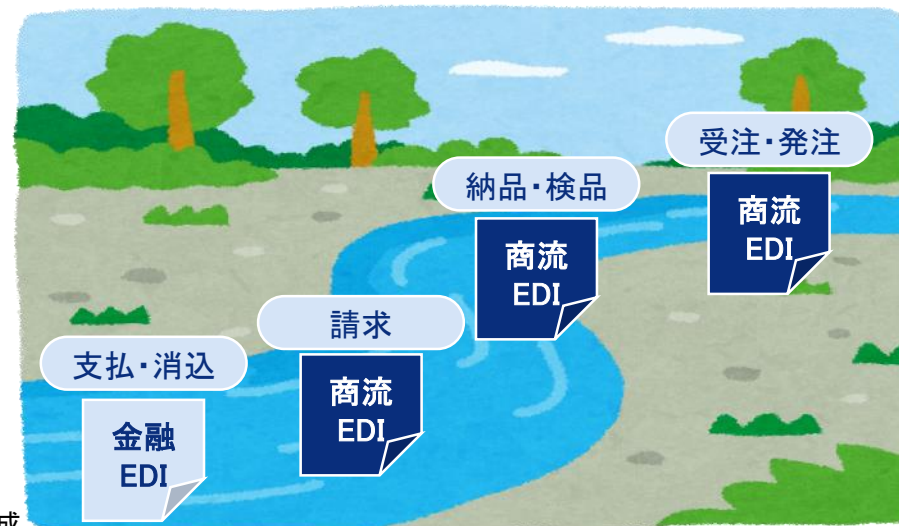
- 中小企業庁が実施した平成29年度「中小企業・小規模事業者決済情報管理支援事業」による実証実験結果では、経理業務に係る業務時間を、平均約6割弱削減できる効果が確認されています

経理業務に係る業務時間の削減率



商流EDIとの連携効果

- 経理業務だけでなく、受発注業務も、電話やFAX等による取引が広く行われている。受発注業務の電子化・効率化も重要な課題
- 既に整備されている「中小企業共通EDI」とZEDIを組み合わせることで、取引の上流から下流まで一貫した電子化・効率化が実現可能



(参考) 平成29年度中小企業・小規模事業者決済情報管理支援事業 調査報告書から作成

ZEDIの対象サービス・チャネル

- ZEDIは、一括ファイル伝送およびインターネットバンキングでご利用いただけます
- 対象サービスは、支払側企業における「総合振込」、受取側企業における「振込入金通知」「入出金取引明細」です

ZEDIがご利用可能なサービス・チャネル

- ZEDIがご利用可能なサービス・チャネルは、下表のとおりです

区分	サービス	チャネル
支払側企業	<ul style="list-style-type: none"> 総合振込※ 	<ul style="list-style-type: none"> 一括ファイル伝送 (FB、ファームバンキング)
受取側企業	<ul style="list-style-type: none"> 振込入金通知 入出金取引明細 	<ul style="list-style-type: none"> インターネットバンキング (IB)

※ 給与振込・賞与振込・口座振替(結果照会含む)等は適用業務の対象外

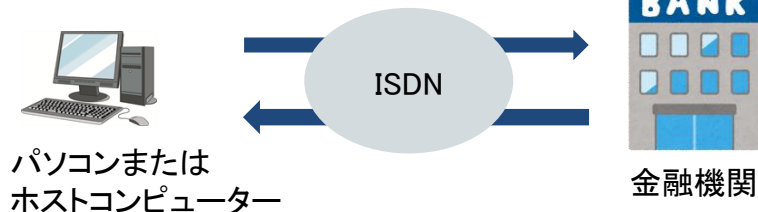


ZEDIの対象は総合振込のみ！



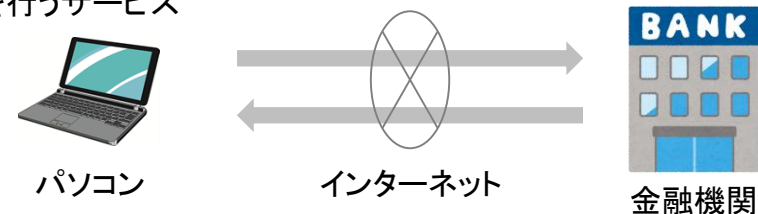
一括ファイル伝送 (FB)

- 企業のホストやパソコンと銀行システムをISDN(電話回線)で接続し、総合振込(複数件の振込依頼)や残高照会、入出金明細照会等を行うサービス



インターネットバンキング (IB)

- 企業のパソコンと銀行システムをインターネット回線で接続し、総合振込(複数件の振込依頼)や残高照会、入出金明細照会等を行うサービス



ZEDI導入時に必要な検討事項・事務手続き

- ZEDI導入に必要な確認・検討事項は、大きく4ステップ
- 振込に添付する金融EDI情報の項目は、取引先企業と事前にご相談が必要です。企業間での項目の調整には、時間がかかります。共通フォーマットである「金融EDI情報標準」から使いやすいものをお選びいただくのがおすすめです

【STEP1】導入検討・社内決定

- 業務コストの確認
経理業務に費やしている業務時間や人件費などの費用
- 導入費用の確認
ZEDI利用に必要なEB料金、会計ソフト・通信ソフトの対応状況またはサポートツールの有無

【STEP2】取引先とご相談

- 取引先企業とZEDIの利用に向けて打合せを行います。
- 消込作業に使うキー情報として必要な情報は何かを決めます。例えば、注文書や請求書の番号、金額などが考えられます。※
- ※ 金融EDI情報標準のご利用をご検討ください

【STEP3】導入準備・会計ソフトとの連携確認

- 取引金融機関のIB/FBを導入してください。
- ZEDIに対応したXML形式の振込電文の作成やZEDIで送信されたXML形式の振込入金通知／入出金取引明細の読み込みなど、会計ソフトと連携する方法を確認してください。

【STEP4】取引先へご連絡

- 支払企業
ZEDIに対応した振込で支払を開始することを連絡します。
- 受取企業
ZEDIに対応した振込を希望することを連絡します。

全銀ネットが制定したフォーマット「金融EDI情報標準」から使いやすいフォーマットをお選びいただくのがおすすめです
(詳しくは、次ページでご紹介)



やりとりする項目をお取引先とどうやって決めるの？

金融EDI情報標準とは

- 全銀ネットが制定・登録したS-ZEDI以外にも、流通・建設・石油化学業界で金融EDI情報標準を制定・登録しています
- ZEDIを導入する際に、いずれかの金融EDI情報標準を選択いただくと、企業間の調整を進めやすくなります

業界区分	金融EDI業界標準等名称	登録組織名称	情報公開URL	登録日
Z01	S-ZEDI	一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク	https://www.zengin-net.jp/zedi/pdf/s-zedi.pdf	2018年11月8日
001	D-ZEDI	一般財団法人流通システム開発センター (流通システム標準普及推進協議会)	http://www.dsri.jp/ryutsu-bms/standard/standard_d-zedi.html	2018年12月22日
002	建設業界標準EDI CI-NET	一般財団法人建設業振興基金	掲載準備中	2019年2月22日
003	Z-CEDI	石油化学工業協会	https://www.jpca.or.jp/cedi/activity/result.html	2019年5月10日



是非ご活用ください！

迷ったときはS-ZEDIをご検討ください

- 「S-ZEDI」は、金融EDI情報標準として、売掛金の回収・入金管理での利用を想定し、以下の18項目を定めています
- 必要な項目を18項目から選んでご利用頂くだけですので便利です。どの項目を使うかは、お取引先にご相談ください

S-ZEDIで定める18項目

項目内容	S-ZEDIの項目名	項目内容	S-ZEDIの項目名
消込に最低限 必要な項目	• 支払通知番号	利用可能とすべき項目	• 金額相殺理由
	• 支払通知発行日		• 相殺金額
	• 請求書番号	軽減税率に 対応するための項目	• 税額1
	• 支払人企業法人コード(法人番号13桁)		• 税率1
IT化推進による 事務合理化に必要と 思われる項目	• 受取人企業法人コード(法人番号13桁)	管理上利用する項目 (固定値)	• 税額2
	• 請求先企業名		• 税率2
	• 請求先企業法人コード(法人番号13桁)	• 税額(合計)	
	• 支払金額(明細)	• 業界区分(S-ZEDIの場合は、「Z01」)	
その他	• 備考		• データ区分(S-ZEDIの場合は、「001」)

無料で簡単にXML電文を作成。「簡易XMLファイル作成機能」もご活用ください！

- 全銀ネットでは、無料でXML電文を作成できるツール「簡易XMLファイル作成機能」を提供しています
- WEBブラウザの画面上に必要な情報を入力するだけで、XML電文を簡単に作成できます
- 詳しいご利用方法などは、お取引金融機関にお問い合わせください

簡易XMLファイル作成 総合振込依頼 振込人情報入力

本画面では、入力情報をもとに総合振込に利用するXMLファイルを作成できます
※は必須項目です。

① WEBブラウザ画面上で 振込に必要な情報および金融EDI情報を入力してください

② 総合振込に利用可能なXMLファイル (pain.001) をダウンロード・内容確認

③ アップロード

XML

(お客さま端末)

ZEDI対応の法人インターネットバンキング (お取引金融機関)

簡易XMLファイル作成機能で作成したXMLファイルは、そのままZEDI対応の法人インターネットバンキングで利用可能！

※タグ名は日本語表記に変更しています

振込情報

金融EDI情報

取組日

取組日 (振込指定日) ※	(YYYYMMDD)
---------------	------------

振込依頼人情報

振込依頼人コード ※	振込依頼人名 ※	法人番号 (法人マイナンバー)	
(半角数字10桁)	(半角40文字以内)	(半角数字13桁)	
銀行番号 ※	銀行名	支店番号 ※	支店名
(半角数字4桁)	(半角15文字以内)	(半角数字3桁)	(半角15文字以内)
預金種目	口座番号		
	(半角数字7桁以内)		

取引管理情報

グループメッセージID ※注1	支払情報ID ※注2
201911131344001 (半角35文字以内)	201911131344001

注1 初期値は「作成年月日時分+001」です。変更される場合、作成する総合振込依頼明細ファイルに該当する任意の番号を入力してください。
注2 初期値は「作成年月日時分+001」です。変更される場合、支払情報に該当する任意の番号を入力してください。

取引明細一覧

取引明細入力 受取人情報、振込金額、その他取引明細情報、金融EDI情報を入力する画面へ移動します。

取引明細削除 チェックした取引明細を一覧から削除します。

取引明細合計

合計件数 (件)	合計金額 (円)
0	0

総合振込依頼明細 (確認用) ファイルダウンロード 入力された情報を確認するための、総合振込依頼明細 (確認用) ファイルをダウンロードします。このファイルは内容確認用のファイルであり、総合振込にはご利用できません。

総合振込依頼明細 (振込可能) ファイルダウンロード 総合振込にご利用可能な総合振込依頼明細ファイルをダウンロードします。総合振込にはこちらのファイルをご利用ください。

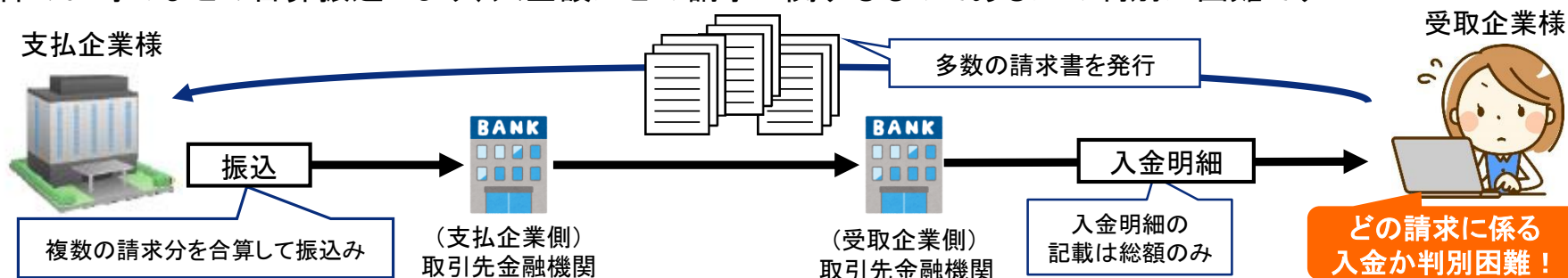
<支払情報>
<振込人名>あいう株式会社</振込人名>
<振込人口座番号>1234567</振込人口座番号>
<取引明細情報>
<受取人名>かき株式会社</受取人名>
<受取人口座番号>9876543</受取人口座番号>
...
<金融EDI情報>
<支払通知番号>A9999</支払通知番号>
<請求先企業名>あいう株式会社</請求先企業名>
<支払金額 (明細)>108000</支払金額 (明細)>
<金額相殺理由コード>手数料</金額相殺理由コード>
<相殺金額>500</相殺金額>
<税額1>8000</税額1>
<備考>商品名:おいしい水</備考>
</金融EDI情報>
</取引明細情報>
</支払情報>

S-ZEDIの活用事例(S-ZEDIで売掛金の回収・入金管理を効率化)

- S-ZEDIを使えば、たとえば売掛金の回収・入金管理を効率化できます
- この他、「当月分と翌月分の請求を合算して振込・入金された内訳」や「複数税率が混在する場合の税額の内訳」を明確化できる等、活用方法は様々。その他の活用事例は、全銀ネットウェブサイト(詳細は後述)に掲載しております

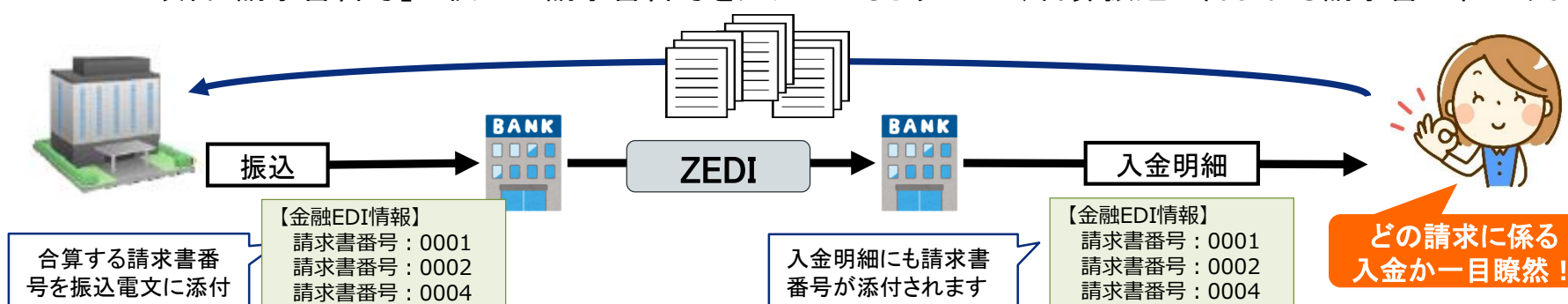
➤ 締め日等のまとめ合算振込により、入金額がどの請求に関するものであるかの判別が困難です

導入前



➤ S-ZEDIの項目「請求書番号」に個々の請求書番号を入力してもらうことで、合算振込に含まれる請求書がわかります

導入後



ZEDI導入にいいタイミングはありませんか？

これからの主要イベント

- これからもお客さまの経理業務や情報システムに影響が生じ得るイベントが盛りだくさん！
- これらのイベント対応に当たってもZEDIが有効であると考えられます。ぜひ、ご検討ください！

2020年1月
Windows Sever 2008延長サポート終了

2023年10月
軽減税率インボイス制度開始

2024年1月
ISDN回線提供終了

2025年
SAP ERPソフトサポート終了



この機会にZEDIの
導入を検討してみてね！


ZEDIをもっと知りたい

全銀協・全銀ネットのウェブサイトのご紹介

- 金融EDIおよびZEDIの利用促進に向けて随時情報発信をしています
- 最新情報は、全銀協・全銀ネットのウェブサイトをご覧ください


金融EDI・ZEDIの概要を知りたいときは・・・

- 全銀協のウェブサイトは、主に金融EDI・ZEDIをご存じでない方を対象とした最新情報を発信しています
- ZEDIの概要やメリットについて説明した動画も掲載しています
- 今後は、具体的なユースケースなど、ZEDIの活用事例についても随時更新して参ります

サイト名	ZEDI(全銀EDIシステム) 銀行業務の円滑化、提言・意見発信 一般社団法人 全国銀行協会
URL	https://www.zenginkyo.or.jp/abstract/efforts/smooth/xml/
参考となるコンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> • ZEDIとは(概要説明) • ご案内リーフレット • 動画で分かるZEDI • マスコミ記事・イベント情報紹介 • FAQ • ZEDI関連情報 

ZEDIをより詳しく知りたいとき・導入を検討するときは・・・

- 全銀ネットのウェブサイトには、主にシステム的な観点からZEDIの関連情報を配信しています
- 接続可能な金融機関の一覧や、金融EDI情報標準などの、より詳しい情報は、こちらをご確認ください

サイト名	全銀EDIシステム 全国銀行資金決済ネットワーク	
URL	https://www.zengin-net.jp/zedi/	
ZEDIをより詳しく知りたいときに参考となるコンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> • 全銀EDIのご紹介 • リーフレット • 接続金融機関一覧 • 金融EDI情報標準登録一覧 • 最新統計情報 	
ZEDIを導入しようとするときに参考となるコンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> • 全銀EDIシステム接続のためのガイダンス • クライアント証明関連 • 全銀EDIシステムに対応した製品、サービス一覧 • 簡易XWLファイル作成機能I利用ガイド • 【S-ZEDI】受取企業様向け利用ガイド 	

ご清聴いただきありがとうございました